

今月の Pick Up

編集室がピックアップした旬な話題をお届け！
詳しくは各ホームページをご覧ください。

01 新たにネーミングライツパートナーと愛称が決まりました



民間企業や団体等とのパートナーシップによる公共施設の維持・機能向上をめざして、公共施設に愛称を付ける「ネーミングライツ」の取り組みで、新たに2つの公共施設で「ネーミングライツパートナー」と「愛称」が決定しま

した。愛称は2月1日(日)から使用開始となります。全てのネーミングライツ導入施設の一覧は財産政策課HPをご覧ください。

対象施設	ネーミングライツ愛称	ネーミングライツパートナー
高知市県庁前通り地下駐車場	DAISEN 県庁前地下駐車場	(株)ダイセン
塩田公園	高知コンサルタンツふれあい塩田公園	(株)高知コンサルタンツ

【問い合わせ】 財産政策課 ☎ 802-5688

02 被災建築物応急危険度判定・被災宅地危険度判定

被災建築物応急危険度判定および被災宅地危険度判定は、地震で被災した建物や地震・大雨などで被害を受けた宅地について、危険度を判定し、ステッカーを見やすい場所に表示することで、住民の皆さんの安全を確保

するものです。判定の調査の際には、ご協力をよろしくお願い申し上げます。また、判定結果を参考に、適切な行動をお願いします。



①被災建築物応急危険度判定



地震で被災した建物について、余震で倒壊するなどの危険性を判定して表示を行うものです。大地震発生後、各現場で市から派遣された判定士が判定します。

▶ 建物の判定結果とステッカーの種類



【緑】 この建物は使用可能です

【黄】 この建物に立ち入る場合は十分に注意してください

【赤】 この建物に立ち入ることは危険です

②被災宅地危険度判定



地震や大雨などの大規模災害発生後に、被害状況を確認し、判定した危険度の表示を行うものです。登録された被災宅地危険度判定士が判定します。

▶ 宅地の判定結果とステッカーの種類



【青】 この宅地の被災度は小さいと考えられます

【黄】 この宅地に立ち入る場合は十分に注意してください

【赤】 この宅地に立ち入ることは危険です

【問い合わせ】

①建築指導課 ☎ 823-9470 ②都市計画課 ☎ 823-9465



朝早くから開催される日曜市。毎週新鮮な野菜や果物などを求めて、たくさんのお客さんが買い物に訪れます。詳しくは特集をご覧ください。

DATE ■ 2025/12/14
PLACE ■ 追手筋二丁目

高知市の SNS

YouTube 高知市公式チャンネル
高知市 PR ソング「潮騒の詩」
アクセスはこちら▶



高知市の風景や思い出など多くの方から寄せられた想いをベースに Gre4N BOYZ が制作した高知市 PR ソング「潮騒の詩」が完成しました。旅立つ人に対する「いってらっしゃい」、帰ってくる人に対する「おかえり」というメッセージが込められています。

高知市の人口と世帯

令和8年1月1日現在

人口(前月比) ▶ 30万8,542人 (-135人)

男 14万4,347人 (-88人) 増加 出生125人 転入等435人
 女 16万4,195人 (-47人) 減少 死亡315人 転出等380人

世帯(前月比) ▶ 16万3,656世帯 (+4世帯)

増加 転入318世帯 其他140世帯
 減少 転出220世帯 其他234世帯

市らんく 元気人! Vol.35

若者たちの居場所を次の世代へ



profile ▶▶▶ 三好 智仁 Miyosui Tomofitô (21)
 愛媛県出身。高知大学3年生。大学1回生から加入したダンスサークルで、副部長を務める。高知市青年センターサークル協議会会長としても、登録している団体間の調整やボランティア活動などに携わっている。

「家にいる時間はほとんどないです」と充実した顔で話す三好さん。学業の傍ら、ダンスサークル副部長、高知市青年センターサークル協議会(以下、協議会)会長を務め、さらにはアルバイトを2つ掛け持ちし、精力的な毎日を送っています。

所属するダンスサークルが青年センターを拠点に活動していることをきっかけに、昨年4月、協議会の会長に就任。協議会では、ごみ拾いや防災研修をはじめとする地域交流なども行っています。「活動を知り、毎年参加してくれる人がいて、思っている以上に地域とつながっていることを実感しました」。三好さんたちがこれまで脈々と続けてきた活動が、

地域に根付き、青年たちの活動の場として人々に受け入れられています。

めざすのは、これからの若い世代にも高知で好きなことを、好きな時に、好きなだけできるような環境を守っていくこと。「僕自身も大学生になって打ち込めることが見つかった。せっかく大学がある街なので、若い世代の集う場を大切にしていきたい」と語ります。単位の取得も進み、最近ではサークル活動に力を注いでいる三好さん。次世代のためにできることを模索しながら、残りの大学生生活も全力で駆け抜けます。

▶ダンスを披露する三好さん(前列右から2人目)

